

CCS COFFEE NEWS

Coffee &
Communication

4

2022
vol.543



今月の
コーヒー

4月のおすすめ

ルイス グラシア AA++

ケニア



甘さと酸味、透明感のある余韻が素晴らしいコーヒー

肥沃な火山灰土壌に恵まれた環境で収穫されるルイス グラシア。中でもスクリーンサイズ18以上のクリーンカップに最高グレードAA++が与えられます。キャラメルのような甘さと完熟オレンジのような甘い酸味、きれいな透明感のある余韻が素晴らしいコーヒーです。

コーヒー業界の最新情報!

COFFEE TOPICS

2022年
4月版

コンテナ不足 解消の見通し立たず

世界各地で物流混乱



世界各地でオミクロン株が猛威を振るう中、経済活動の正常化にともない輸送需要が高まっています。しかしながら米国の港では、荷物を運ぶトラック運転手などの人手が不足し、積み荷を降ろせない大量のコンテナ船が港に滞留しています。

このような状況は世界各地の港で発生しており、日本国内の海運大手3社は、世界的なコンテナ不足や物流の混乱が解消する見通しは依然として立っていないことを明らかにしました。物流の混乱による輸送コストの高騰は、食品などの相次ぐ値上げの要因の1つとなっており、混乱が続くことで物価上昇の長期化が懸念されます。

さらに2月末からのロシアとウクライナの紛争は原油相場を押し上げる要因となっており、私たちの生活への影響が心配されます。

アジアがコーヒーの中心地に!?

アジア各国で コーヒー消費が拡大



国際コーヒー機関(ICO)は、アジア圏でのコーヒー消費がこの5年間で1.5%成長したと発表しました。欧州は0.5%、米国は1.2%の成長にとどまり、近い将来アジアがコーヒーの中心になるかもしれません。コーヒー消費増の理由として、アジア各国で流行は何でも試したが若年中間層が増え、また自国で生産されたコーヒーへの欲求も高まっているためといわれています。

今や世界第2位のコーヒー生産国ベトナム。ベトナムのコーヒー生産は、19世紀にフランスからの入植者が「深紅のサクランボ」(コーヒーチェリーの愛称)を栽培したことが始まりとされています。コーヒーは文化に深く根ざしており、ベトナム語では賄賂のことを「コーヒーマネー」、おしゃべりに行くことを「カフェ カファオに行く」と言います。

赤いコーヒー豆の産地

サウジアラビアが コーヒー栽培に注力



コーヒーは15世紀頃、エチオピアからイエメンに渡り、そこから中東一帯に広まりました。サウジアラビアの南西部ジザンは、ハウラニ(Khawlani)種といわれる赤いコーヒー豆の産地として知られています。カルダモンやサフランなどを加えて煮出すコーヒーは独特の風味です。

昨年末時点で、サウジアラビア国内のコーヒー農園は約600カ所、コーヒーの木は40万本、豆の年間生産量は約800トン。政府は今年を「サウジコーヒーの年」と定め、普及活動を開始。さらにハウラニ種の木を2025年までに120万本植える計画を進めています。またその力の入れようは、すべてのレストラン、カフェに「アラビアコーヒー」ではなく「サウジコーヒー」の名称を使うようを指示するほどです。ハウラニコーヒーの栽培について、ユネスコの無形文化遺産への登録を目指しており、今後の活動に注目です。

(会長 服部卓也)

麻袋のリサイクルと障がい者の自立支援 「ドンゴロスバッグ」



コーヒー生豆は一部の生産国を除き、麻袋(ドンゴロス)で輸入しています。当社での麻袋の数も大量です。麻袋はコーヒー農園にとって大切な商品パッケージ。スペシャルティコーヒーの普及とともに、最近の麻袋は農園のブランドや特別なコーヒーをイメージした、とても素敵で特徴的なデザインが印刷されています。

弊社では麻袋を再利用したオリジナル「ドンゴロスバッグ」を製作し、弊社直営店のセールで活用しています。リキッドコーヒーや豆袋がびったり入るサイズ。女性には「おしゃれ」と好評です。

このバッグは障がい者福祉センターのみなさんがひとつひとつ手作りしています。絵柄も一点物なので、貴重な出会い。販促ツールとしても活用いただけますので、ご興味がある方はお問い合わせください。



CCSがお届けする今月のニュース

ファゼンダ インスタントコーヒー 「キリマンジャロ」新発売

上質な味わいで好評なファゼンダ エクセレンス インスタントコーヒーシリーズから「キリマンジャロ」が新登場!
アラビカ100%の豆を使用したクオリティーの高いインスタントコーヒーです。



“キリマン”という愛称で呼ばれるアフリカを代表するタンザニア産のコーヒー「キリマンジャロ」。キリマンはモカと並びコーヒー愛好家に人気の高い銘柄です。爽やかな酸味と風味豊かなコクが感じられます。ミルクや砂糖を加えても風味が損なわれず、様々な楽しみ方ができます。

「世界フェアトレード・デー・なごや2022」に出店

「世界フェアトレード・デー・なごや2022 コーヒー・サミット」が2022年5月14日(土)にヒサヤオドリパークにて開催されることが決定。私たちCCSコーヒーは出店予定です。昨年、大好評だった「コーヒーモンスター」ドリップバッグコーヒーをはじめ、フェアトレード認証や有機認証を取得したコーヒーを中心に販売します。また、地元名古屋大学の発酵に関する研究から生まれた「フルーツ発酵コーヒー」も数量限定で販売します。廃棄される果物の残渣から取り出した酵母でコーヒー生豆を浸けた独特な風味のコーヒーです。

このイベントや、こだわりの商品と多く触れ合うことで私たちにできるSDGsって、どんなことだろう。そんな風に考えるきっかけになれば幸いです。コーヒーサミットでは毎年人気の“コーヒー飲み比べ”もあるので、お気に入りのフェアトレードコーヒーを探してみるのも楽しみのひとつです。



イベント概要 日時:2022年5月14日(土) 11:00~18:00(雨天決行)
会場:ヒサヤオドリパーク シバフヒロバ



「今月のコーヒー」として、元気なお店づくりにいかがですか?



5月のおすすめ

有機フェアトレードグアテマラ
グアテマラ



柔らかな酸味と甘み。さらりとした口当たりのコーヒー

グアテマラの首都から北西に位置する、美味しいコーヒーの故郷であるウエウエテナンゴ。その奥地サンタエウラリアの標高1,300~1,800mのエリアでこのコーヒーは栽培されています。このエリアは朝晩の寒暖差が激しく、シェードツリーの下でゆっくりと育ったコーヒーチェリーは真っ赤に熟します。この赤く熟した実だけを丁寧に手摘みしたのち、時間をかけて100%天日にて乾燥させます。柔らかな酸味とビターチョコのような甘味。さらりとした口当たりのコーヒーです。



抽出方法 ペーパー サイフォン ネル

詳しくは営業担当までお問い合わせください。

5月8日は母の日 珈琲チョコ

母の日用「珈琲チョコ」のご紹介です。カーネーションをベースにした母の日らしいデザイン。感謝を伝えるちょっとした贈り物にぴったりです。お店のにぎわいを演出する商材にご活用ください。



▲ 珈琲チョコ 1袋(100g)×5袋～

※既にお取り扱いのお客様には、母の日用シール1シート(12枚)をご用意しています。

新メニューのアイデアにどうぞ!
直営店のイチオシメニュー



スモークサーモンとクリームチーズのサンド

単品 **¥560**(税込) 詳しくは営業担当へお問い合わせください。



喫茶店探訪

CCSコーヒーを扱うお店を訪ねて



名古屋市
中川区

喫茶・軽食
ひこ

半世紀を超えて愛される老舗喫茶

名古屋高速万場線、千音寺料金所近く。交通量の多い通りに面したお店の入口には、店名「ひこ」を大きく記した看板がある。「こ」の文字には、漢字「古」から派生した変体仮名を使用しており、見た人に強く印象付ける。昭和44年開業、半世紀を超えて地域に愛される老舗中の老舗喫茶店だ。コーヒーの抽出は開業以来、ネルにこだわり続ける。やや低めの温度でじっくりネル抽出さ



れたコーヒーは、まろやかなコクにスッキリとした後味。1日30食は販売するAみそかつ、Bから揚げ、Cメンチカツの3種のランチが人気。店主が食材からこだわり手作りをしている。52年間変わらない店主のおもてなし、心づかいに癒される老舗喫茶である。

おすすめメニュー

モーニングサービス(10:30まで)
ブレンドコーヒー.....¥350
鉄板イタリアンスパ.....¥600
鉄板焼きそば.....¥600
ランチタイム(11:00~14:00)
ランチA みそかつ.....¥700
ランチB からあげ.....¥700
ランチC メンチカツ.....¥700

喫茶・軽食 ひこ

名古屋市中川区吉津1-227
(吉津一丁目バス停から徒歩1分)

tel.052-431-1115

営業時間...7:00~16:00

定休日.....月曜日

席数.....38席

駐車場.....11台

お取引先様へお知らせ コーヒー販売価格改定のお願い

拝啓 コロナ災禍、緊迫するロシア-ウクライナ情勢など未曾有の混乱の中、貴社、貴店におかれましてはこの難局に立ち向かわれていることと存じます。平素は弊社並び弊社製品に格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

コーヒー生豆国際相場は、世界最大のコーヒー生産国ブラジルの大幅な減産予測と米国・欧州の経済活動再開に伴うコーヒー消費量増加の見通しにより、高止まりが続いております。直近では、昨年2月と比較し、2倍以上となる240セント前後の高値で推移しています。需給の逼迫の懸念から、今後もコーヒー生豆相場は高値が続き、5月からはじまるブラジルの収穫状況によっては、更なる上昇基調に転じる場面もあり得るという見方が強まっています。また為替も昨年初と比較し約10円の円安になったことに加え、輸入にかかるコンテナ輸送費も大幅に上昇し、コーヒー生豆の調達価格に多大な影響をもたらしています。

このような「コーヒー生豆相場の高騰」と「円安」の二重苦に直面し、製品コストは大幅に上昇しております。弊社はお客様への「安定供給」と「品質保持」を第一に考え、改めて価格改定のお願いをするに至りました。

つきましては、お取引先様各位においても大変厳しい環境と存じますが、今般の事情をご賢察の上、価格改定についてご理解ご了承を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。弊社では今後も品質第一の社是を堅持しつつ全社一丸となり、皆様のお役に立つべく、努力いたす所存でございます。今後とも何卒よろしく願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆様方各位の、益々のご繁栄を祈念致しております。

敬具

CCS
70周年
企画

ボン・ボヤージュ

コーヒー新時代を目指して -28-

FNC(コロンビアコーヒー生産者連合)の若き所員からコロンビアコーヒーについて説明を受けた。「味は均一、グレード差は粒の大きさのみ、大粒は‘スプレモ’、中粒は‘エクセレ’の2種類のみ。それ以下は国内消費に回す」という品質基準には驚いた(味のグレードはないのか?)。味が注目されるようになるのは21世紀に入ってからのスペシャルティコーヒー運動が活発になってからだ。

現在世界第3位のコーヒー生産国の歴史は、16世紀にコーヒーの苗木がフランスのルイ14世の指示によってコロンビアに持ち込まれたことから始まる。現在も外貨収入の半分近くをもたらすコーヒー

は同国にとって最重要地位の農作物である。

この国の主たる生産地は赤道近くの山岳地帯に位置し、熾烈な日光を遮蔽する必要がある為、樹林の中での栽培となる。当然ながら機械化は不可能なので人力で栽培し、場所によっては命綱を使つての収穫が今も行われている(その為、毎年数百名の労働者が斜面から転落して命を落としている)。収穫したコーヒーチェリーはロバに積んで近くの平場の集荷場に運ばれて水洗処理がされる。このように完全手摘み作業により完熟した豆のみが産出され、世界有数の‘マイルドコーヒー’となるのである。
(会長 服部卓也)

編集
後記

私は朝余裕があると鶴舞公園を散歩しながら通勤することがあります。3月に入ってから公園内のお花も咲き始め、仕事前に癒されています。おうち時間が続き疲れてしまうこともありますが、ちょっとしたくつろぎの時間を大切にしたいですね。

シーシーエスコーヒーニュース vol.543 2022年4月1日発行

シーシーエスコーヒー株式会社 〒464-0858 名古屋市中千種区千種二丁目16番17号 Tel.052-741-3066 (代)

[夜間・休日緊急連絡先] 服部…052-775-5788 徳田…080-4833-6938 www.ccscoffee.co.jp